



小手中魂

所沢市立小手指中学校 校長 結城 尊弘 令和6年5月1日発行
【生徒数：1学年187名 2学年243名 3学年214名 8組11名 合計655名】

教育目標「主体的でたくましく生きる生徒」

合言葉「チーム小手中」とは
情熱・授業力・社会性を持ち、生徒を
第一に考える教師集団のこと



5月全校朝会 校長講話「友は一生の宝～いじめや暴力を許さない学校～」

新年度がスタートして早いもので1か月が過ぎました。新しい環境には慣れたでしょうか。3年生は最高学年として、2年生は中堅学年として、地に足をつけて、一日一日を意欲的に充実させようとする取り組み、1年生も中学校生活への適応力が高くリズムをつかみ始めています。誰一人欠けることなく、みんなで励ましあっていこう。

さて、春は新しい友との出会いの季節です。友は一生の宝です。是非大切にしてください。「皆さんにとって、友だちってどんな人ですか。」私が小中学生だったころは、同じクラスになったら、みんな友だちだと思っていました。当時、ある子が「あいつは友だちだけど、あの子は友だちじゃない」と言っていました。皆さんはどう思いますか。「いろいろな友だちがいていいのではないかな」と私は思います。冗談言い合って笑える友だち、真剣に相談できる友だち、会ったら挨拶する友だち、あまり話すことはないけれど、「あんなことでできてすごいな」と思う友だち、人は人の中で必ず誰かと関わって生きているのだと思います。あなたの周りには、個性ある素敵な友だちがたくさんいます。自分の中で勝手に線引きをする前に、ぜひ、心を少し開いて、視野を少し広げて、周りを見てください。必ず、新たなよい出会いがあるはずです。ただ、私たちは時として自分と違う存在に対して、排斥したり攻撃したりしがちです。それがいじめにつながることも少なくはありません。私は、いじめはいじめた方が100%悪いと考えています。



避難訓練 命を守る取組

今日は、人権作文集「はばたき」から“私の中の二人の自分”という作文を紹介します。
『去年、私のクラスでいじめがありました。最初は気づきませんでした。だんだんと目立ってきました。一部の子が、その子の身体にタッチして「〇〇菌」と言ってみんなに手をつけて回していました。私にもある子が手を触れて「〇〇菌だよ」と言いました。すごく複雑な気持ちになりました。その中には、私の友だちもいました。そんな日が続いていたある日、給食の片付けの時に一人の子が「邪魔だよ、消えろ！」とその子のことを蹴りました。その子は、「痛い！」と叫びました。見ているだけで胸が痛くなり、私は決心しました。いじめに気付いている友だちと、先生に話しました。「見ているだけでもいじめ」見て見ぬふりをするような人間にはなりたくないと思いました。』

以前のCMで「命は大切だ。命を大切に。そんなこと何千何万回言われるより、あなたが大切だ、誰かがそういつてくれたなら、それだけで生きていける。」というものがありました。

私は同じクラスになったら、同じ部活になったら、みんな友だち、みんな仲間なのだと思います。

そこで、**3つの願い**を伝えます。1つ目は「先輩は、後輩を弟、妹のようにかわいがって大切にしてほしい」2つ目に「後輩は、先輩を兄、姉のように尊敬してほしい」3つ目に「絶対にいじめや暴力を許さない学校にしてほしい」と強く願っています。一人ひとりがあるまま大切な価値ある存在なのだ、そのまま愛される存在なのだということ、そして、自分を大切に、他の人も大切にするということを忘れないでください。誰もが祖父母や両親から大切な命のバトンを受け取って生まれてきました。その人にしかできない使命があることを尊重し合って、よりよい学級・学校を創っていきましょう。以上です。

生徒会主催 新入生歓迎会 小手中魂ここにあり

4月11日(木)に生徒会本部主催で「新入生歓迎会」が行われました。生徒会組織説明、各部活紹介、学級ボール贈呈、応援団によるエールなど、1年生を温かく迎えようとの思いが伝わる、明るくユーモアにあふれ、メリハリのある歓迎会となりました。十数年前に本校に勤務した先生は、「あたたかい伝統が引き継がれていることに感動しました。これが小手指中のすばらしさなのです。」と話してくれました。新たな出会いと新たなチャレンジの季節です。

花のアーチで入場



在校生の真心が伝わった

小手中応援団の勇士



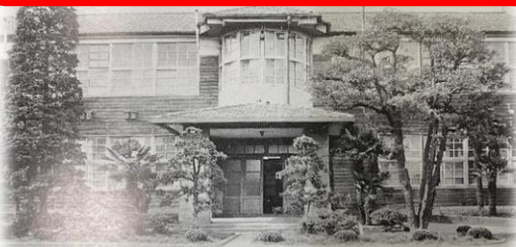
1年生への熱いエール

専門委員長委嘱状交付



成すことによって学ぶ

5月2日は開校記念日です。78年目を迎えました。



昭和25年当時の玄関

戦後、昭和22年4月1日、小学校6年・中学校3年・高校3年という新学制により、所沢町立小手指中学校として開校しました。1年生3学級、2年生2学級、3年生1学級で生徒数は267名だったそうです。5月1日に開校式(仮校舎 小手指小学校内に併設)が行われました。昭和25年8月29日に新校舎落成式が行われ、現在の地に移転しました。

もっとも生徒数が多かったのは、昭和57年1,354名で31学級でした。行政、地域住民による真心の寄付と願いにより本校はスタートできたのです。学校沿革史を読み返してみると、有為な人材を輩出し、地域に親しまれ、愛される学校として充実・発展してきたことがわかりました。

5月主な行事予定 時を守り、場を浄め、礼を正す

1日(水) 全校朝会 安全点検日	15日(水) 県学力調査2年生(国・数・英) 専門委員会
2日(木) 学校公開 部活動保護者会 14:30~ 開校記念日(創立78周年)	16日(木) 県学力調査1年生(国・数)
3日(金) 祝日 憲法記念日	17日(金) テスト前諸活動停止(~23) 21日(月) 内科健診(2年4~7組)
4日(土) 祝日 みどりの日	22日(水) 定期テスト 給食後下校 13:05
5日(日) 祝日 こどもの日	23日(火) 定期テスト 給食後下校 13:25
6日(月) 祝日 振替休日	25日(土) 小手指小・上新井小運動会
7日(火) 二者相談①	27日(月) 教育実習3名(社英体 ~6/14) 給食コンクール(~31)
8日(水) 生徒会朝会 二者相談②	28日(火) 内科健診1年生
9日(木) 通信陸上市予選 二者相談③	29日(水) 学年朝会 生徒総会
10日(金) 二者相談④ 通信陸上市予選予備日	30日(火) 歯科検診
13日(月) 二者相談⑤	
14日(火) 県学力調査3年生(国・数・英)	
※5月6月は夏服への移行期間となります。小手中生らしく、身だしなみは整えて、過ごしましょう。	※暑さ対策・毎日、必ず水筒を持たせてください。暑さ指数を見て給水タイムを取り入れていきます。

